



本年もよろしくお願いたします



大人気の小児科病院

その小児科はさびれた裏通りにあり、目立つ存在ではありません。しかし待合室はいつも、入りきらないほどの人で溢れています。「なぜ、これほど人気があるのか?」。その人気はずっと謎でした。やっと謎が解けたのは、わが子が高熱を出したときのこと。わが子と妻に付き添って訪れたときに気が付きました。行列の秘密は先生の「たった一言」にあったのです。ふつうの小児科医はまず病状を聞いて熱を測り、そのあとすぐに注射や投薬といった治療に入ります。しかし、その小児科医はちがいました。お母さんから子どもの病状を「ふむふむ」と聞いた上で、「大丈夫、すぐ治ります。お母さんが早く連れてきたおかげですよ」と、「母親の気持ちに寄り添う一言」をかけます。わが子を心配する母親に向け、その不安を取り除いた上で「あなたのおかげですよ」と意表を突くねぎらいの一言。この予期せぬ言葉に、母親は心をわしづかみにされてしまうのです。たった一言の、その言葉の力に圧倒されますね。

コスモスグループの経営理念は「コスモスグループは ひとりのお客さまの喜びにまごころをつくしひとりの社員の幸せにいのちをつくす 優しい人づくり 豊かな企業づくりを 経営の基本理念とします」



見えますか。ひとりの社員の幸せにいのちをつくすとありますが、様々な悩みを抱えている仲間の痛みに鈍感になってはいませんか?ひとりの仲間を見ていますか?コスモスグループは、ご縁のある人を明るく元気にする会社です。地球の裏側の見たことも話したこともない人たちのために努力しよう、とは言いません。新年にあたり、身近な一人ひとりの気持ちに寄り添い、明るく楽しく元気にする一年にしましょう。

(コスモスグループ 代表 岡本 堅吾)

自己管理と検診 謹賀新年

恭賀新年 平成30年、皇紀2678年の年明けを、心よりお祝いいたします。年頭に際し、皆さま方そして皆さま方とご縁あるすべての方々のご健康とご多幸を、心より厚く祈念申し上げます。本年も何卒、旧に倍する御好誼の程を、膝を屈してお願い申し上げます。

当コラム、14年めのスタートです♪さて、いつでもどこでもヤル気マックスといった人類は存在しないと思いますが、やる気が出ないのを“気合いが入っていないからだ！”などと根拠無く思い込んだりしてはいませんか？原因は、精神的なものでは無く、肉体的なものにあることが多いようです。例えばうつ病は精神病では無く、脳内ホルモンの分泌不足ですので、気合いでは治らず、知らずにいけばむしろ悪化します。『生き方と死には合せ鏡。せつちな人はせつちに逝くし、迷惑を掛けたひとは最後まで迷惑をかけるし。清野さんは生き急いでない？』脅しから説明が始まった健康診断の検査結果。しかしながら異常なく、血液検査も一切問題無しとのことで、健康診断の結果、何ら検出されなかったことには一安心です。検査予約者が急病でキャンセルが出たとのことで、時間的に余裕ができた検診のセンター長(医師)から長時間にわたりさまざまな瑞々しい情報が聞けましたので、念頭に際しお伝えいたします。

◆まずは体質の変化で特に気を付けるべきは、実は可視化可能な範囲ですよとお教えいただきました。それはなんと、自分自身の“肉質”に変化があるかどうかポイントと言います。つまり、以前はもっと固かった、或いはもっと太かった部位が細くなってきたというような筋肉量の変化や、柔らかくなってきたという触感の変化がポイントの模様です。

◆さらに、かゆみが発症して皮膚を掻いた際に、以前より赤くなりやすくなっていないかどうか。また、赤みが出た場合にそれが正常に戻る時間(回復力)はどうなのか、というのがチェック事項になるようです。これは皮膚科の専門医からも同じことを言われました。まとめますと、自分の身体を触った感じが柔らかくなって、少しかいただけで赤くなり、しかもそれが引

きにくいという場合には、ガンになり易い状況に入ってきているということらしいです。

◆さらに言われたのは、ガンがわからなかったという患者からの話。これは、自覚症状がないのではなく、あっても気付かなかったというケースが実に多いそうです。健診専門医からの話は実に興味深いものです。その理由は割愛しますが、バリウムによる透視など、やるだけ無駄とハッキリ言い切られました。胃も大腸も内臓と言うよりは皮膚もいっしょだそうで、内視鏡に勝る検査法などあり得無いとキッパリ断言されています。

◆それと、血液検査のデータは、上限下限基準値から15パーセント離れた時点で気にしなさいとも言われました。つまり、血液検査でH・Lの表記が付いたらまずは上記レートで計算してから判断すべきとのことです。余りに厳格な基準で、すべてクリアしているかたなど、1割もいないのが検診現場の実際だそうです。

◆健康診断では何も出なかったのに、急死したあとガンだったというクレームが、それこそ無数に入ってきているのが病院の現場のようです。これに際しては、検査精度には自ずと限界があって、検査項目以外が原因の場合も多い訳で、できれば最新設備を導入している医療機関で、フルオプションで受けるべきと言います。

◆キーワードを教えてくださいました。掛かり付けのドクターに、このように尋ねれば良いそうです。『先生とご家族は、どこの医療機関に健康診断に行かれていますか？』医師が選ぶ検診施設なら、まずは問題が無いですよというアドバイスです。

今年の目標は、今年の年末を健康に迎えられることです。皆さまとご家族さまにとって、本年もどうか健やかな一年になりますよう。

(株式会社システムコンストラクション 清野 秀道)

[発行] リズム食品株式会社

〒802-0081
北九州市小倉北区紺屋町13番1号 毎日西部会館7F
TEL:093-531-1120 FAX:093-533-0122
E-mail: news@rhythm-food.co.jp

11月18・19日 風風ラーメン田無店周年祭

今回で14周年を迎えました。周年祭前に、本部主催のミニNHKK研修とキャストミーティングを行ない、指揮を高め挑みました。「小さな感動」(NHKKのK=気配り)の意識を高め、当日は多くのお客さまから「美味しい」とお声をかけてもらえました。目標杯数1004杯(昨年は1003杯)でしたが、結果は1000杯届かずでした。昨年越えできなかったことは悔しいですが、何よりも最後まで元気がんばってくれたキャストさんたちの良い顔、お客さまの笑顔が見れて本当に良い周年祭になりました！そして、愛されているお店だと再認識することができました。15周年、16周年と愛されるお店であるためにも、今後ともキャストさんと一丸となってがんばっていきます！今後ともよろしくをお願いします。

(風風ラーメン田無店 副店長 中野 友貴)



11月23・24日 風風ラーメン平田店周年祭

非常におとなしいスタッフが多い平田店ですが、この2日間は全員大きな声が出ていました。通常2名体制での営業のため、皆と協力して営業することを楽しさを見つけてくれたと思っています。ご案内はキッチンから私が行なうか石原店長に任せてしまっているため、弱さを感じました。また第一印象の大切さに関して、もう一度研修が必要と感じております。今回、前年を超えることができず、悔しい想いをしました。しかしキャストの皆さんは非常に協力的でした。来年は、販促等準備をしっかり行ない、キャストの皆を信じて、お客さまへ感謝の気持ちを持ってお迎えするべく、しっかり練りこんでいきます。

(風風ラーメン平田店 アシスタントマネージャー 坂本 晃嗣)



11月24・25日 一麺亭浜口店周年祭

2日間、最高の仲間とともに周年祭を開催いたしました。キャストさんをはじめ、周りの皆さまのおかげで、初日346杯、2日め464杯と見事に目標を達成することができました。今年のテーマは【基】。3年ぶりの周年祭となりましたが一人ひとりがしっかりと研修で得たことを意識して行なう姿が見られ今年も素晴らしい周年祭となり、本当に嬉しく思います。私自身にとっても今後につながる素晴らしい時間を過ごせました。このような大切な時間をさらに多くの皆さまに届けるため、これからも周りのために何が出来るか？常に考え行動していきます。

(一麺亭浜口店 サブマネージャー 橋本 剛)



新年のご挨拶

皆さん、新年明けましておめでとうございます！

私はあまりテレビを見ないので、今年のNHK大河ドラマは、西郷隆盛です。西郷といえば、江戸から明治にかけて幕末の頃に活躍したことで有名ですが、後に続く人たちのまとめた、「西郷南洲遺訓集」にもさまざまな逸話が残っています。その中で、「命も要らぬ、名も要らぬ、金も要らぬ人は始末に困るものなり。だが、この始末に困る人ならではの、艱難（かんなん）とともにしなり」と言っています。これは普通の人を持つような欲を捨て去らなければ、大儀ある大仕事はできないという意味です。幕末の英雄としては、もう一人、高杉晋作がいます。薩摩藩と長州藩の関係から、西郷隆盛とは政敵の関係でしたが、後の薩長同盟ともなっていく出会いがあったとされています。その高杉晋作の辞世の句と言われ

ているのが、「おもしろき こともなき世を おもしろく 住みなすものは 心なりけり」です。人生は思った通りにしかならないのです。素晴らしいことを思い、素晴らしい一年にしていきたいでしょう。

（岡本 慶大）

明けましておめでとうございます。今年は「元気が一番！」の元です。元気がなければやる気・根気・活気も生まれません。お店に元気がなければ売上げを上げることはできません。採用も同じ原理かも知れません。楽しいお店、元気なお店に応募があります。そのために本部として企画や商品をさらに良くしていきます。皆さんが元気に営業できるようにします。昨年よりもっと元気をだす年に、ご協力お願いいたします。そして、周りを元気にしていきたいでしょう。

（FCサポート本部 部長 宮原尚之）

昨年は、予定通りに新商品を提案できず、商品開発の難しさを改めて感じる一年でした。本年は、とんこつのリニューアルも含めて、いろいろな新商品の開発を行なう予定です。本年もよろしくお願いいたします。

（商品開発本部

サブマネージャー 西村直之）

昨年は、九州・西日本地区へのパールの導入、関東地区への牛すじの導入と小さいながらも新規アイテムを増やすことができましたが、限られた環境、設備の中でなかなか皆さまにご満足いただける商品の導入に繋げることができず申し訳なく思います。本年はしっかりと戦える環境を整備し、新規アイテムの開発、導入に繋げられるよう努めて参ります。また、既存アイテムにおきましてもブラッシュアップを行ない、より魅力ある商品作りへの追及も忘れず努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

（Factory IS

サブマネージャー 馬場 圭佑）

新年明けましておめでとうございます。今年はいよいよ海外に向けて風風ラーメンを出店します。中国の寧波（ニンポー）市とインドネシアのジャカルタです。両エリアともに人口が一千万人近くと多く、日本人も多く住んでおりラーメン人気のエリアです。海外事業部として「二」号店を大成功させ、今後の海外展開へ向けて勢いをつけていきます。訪日観光客が年々多くなっている中、国内と海外店舗とで風風ラーメンを世界に認知し、風風ラーメンの躍進につなげていきます。今年も世界に羽ばたく風風ラーメンをよ

ろしくお願いいたします。

（海外事業部

マネージャー 三宅 威能）

二〇一八年は戌戌（つちのえいぬ）の戌年です。運気を調べたところ、二〇一七年に燃え尽きた豊かさや幸せの灰の中から、新たに芽生えた意味や価値が、今年にグッと成長することを示しているのだとか。ただし、この芽吹きが上手くいかなかったり、中途半端に過去に囚われたり拘ったりしている、それが自分の足を引っ張り、良くない結果になりそうです。つまり、前向きに地道な努力を重ねることができるとかが、今年一年の成長にかかってきます。A-1や仮想通貨、ドローンなど、私たちの生きている環境は加速度的に変化していつにありません。成長する、良い一年にするために、今年も過去の失敗にクヨクヨせず、成功にも囚われず、変化を受け入れ、前向きに、新しい目標に向かって努力することを皆で、心がけていきましょう。

（管理本部 部長 西村 英明）

